「共に生きる子」「よりよく生きる子」を育む地域学校協働の輪

東京都杉並区

●活動名

方南小学校支援本部

●関係する学校名

杉並区立方南小学校

協働活動 のべ 17 学級 平成 22 年度 1 校 483 **学級数** 開始年度 学校支援活動 地域人材育成 活動区分 地域未来塾 放課後子供教室 配置人数 配置人数 地域学校協働活動 統括的な地域学校協働 活動推進員等の数 推進員等の数 1 人 3 J 指定·設置日 延べ登録人数 学校運営協議会 有 等との連携 アの数 435人 平成24年4月1日設置 参考URL

●連絡先 杉並区教育委員会 学校支援課 学校支援係

3 03-3312-2111

活動の概要・経

『すべては子供たちのために』の共通目標のもと、日本の未来を担う方南小学校の子供たちの健やかな成長をサポートするため 平成22年に設立した方南小学校支援本部は、地域住民・卒業生・ボランティアの強固なネットワークで学校を支援する『方南小学校の応援団』です。「本の読み聞かせ」や「放課後遊び」等、地域ぐるみで子供の健全育成に取り組む活動は15年以上の歴史がありますが、学校支援本部の設立と同時に全ての活動を一元化し①教育課程内支援②教育課程外支援③課外活動運営事業の三つを柱としています。特に自治会や町内会をはじめとする地域住民との協働活動に重点を置き「方南ぼんおどり」「ホタルを観る会」「職場体験」等、『地域と共に発展する開かれた方南小学校』を目指しています。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①教育課程内支援活動:職場体験、町探検、伝統文化の伝承授業支援等では地域の商店街や公共施設の協力・支援を仰ぎ、土曜授業ではゲストティーチャーの調整、また遠足・社会科見学の引率補助等、学校の運営計画の円滑な遂行を多彩な人材で支援しています。
- ②教育課程外支援活動:朝遊び・放課後遊びの監視支援や放課後学習活動を通して安全で安心して過ごせる校内生活環境の確保と整備。また、 本校の特色である「むさし野の森」を活用してホタルを幼虫から飼育し、「ホタルを観る会」を協働で開催しています。
- ③課外活動運営事業:方南ぼんおどり、餅つき大会、算数サポート、放課後こども教室、わくわく漢字教室、バレエ教室、剣道体験教室、漢字検定・ 算数検定等、知・徳・体のバランスを視野に入れた独自の活動を企画し、地域住民と学校の協力を得ながら諸活動を積極的に展開しています。

【実施に当たっての工夫】

- ○方南小学校の共有ビジョン『みんなで学び、共に生きる学校』の具現化に向けて学校・支援本部・地域住民で「チーム方南」を形成し、常にベクトル合わせを行い(共有)、共に知恵や力を出し合って(共創)います。
- ・学校運営協議会の場を活用した諸活動の企画段階からの学校・支援本部・地域間の相互理解と協力体制の確立
- ・「方南井戸端会議」の定期開催による「チーム方南」構成メンバー間の意思疎通と率直な意見交換
- ○赴任された先生方に子供たちの住居環境や遊びの場を実際に観てもらい地域の特徴をより深く理解する「町案内」を毎年四月に実施しています。
- ○社会関係資本を生かした協働活動(児童館、デイサービス施設、お寺等の方々との連携)の積極的な導入・展開を図っています。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

子供たちにとっては「毎日学校にたくさんの大人がいる」ことで多様な大人たちとのコミュニケーションを通して『地域に守られて安心して生活できる』ことを実感している。また、諸活動に参加することで地域への愛着を深めたり、日本の伝統文化の素晴らしさに対する理解力の醸成に役立っている。先生方とは支援や応援が必要な時に「気軽に」支援本部に声をかけていただける相互理解・信頼の関係が構築されている。地域の大人たちはボランティア活動を通して子供たちと触れ合うことで人生百年時代の新たな生き甲斐の発見・発掘に繋げるとともに、ぼんおどりやホタルを観る会に参加することで学校との距離感が飛躍的に縮まり、地域ぐるみでの児童に対する犯罪の未然防止に役立っている。

● その他

フェイスブックも活用した支援本部ホームページを開設し、写真を多用して諸活動の実施状況を広く発信することで地域の理解・協力を促進しています。

児ホっ



童の家庭に委託しているタルの幼虫の飼育は一部をホタルを観る会 」



として地域に定着昭和の良き伝統を伝える行車「方南ぼんおどり」